

- 水管理を徹底して有効茎数の確保に努めましょう!!
- 雑草の取りこぼしは早めの除草を行いましょう!!



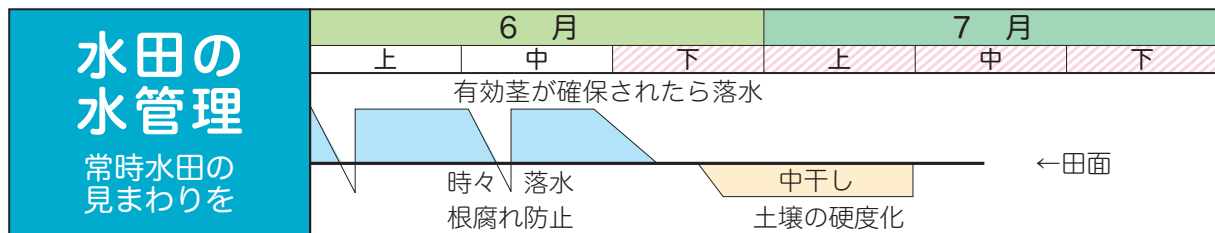
### ◎東北地方1か月予報 (仙台管区気象台5月24日発表)

(向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確立(%))

【気温】東北地方	20	40	40	凡例：	低い(少ない)
【降水量】東北地方	30	40	30		平年並
【日照時間】東北地方	40	30	30		高い(多い)

### ◎有効茎の確保まで水管理の徹底を!!

- 天気が良好な場合・・・2~3cm程度
- 低温や曇天の場合・・・深水5~6cm程度



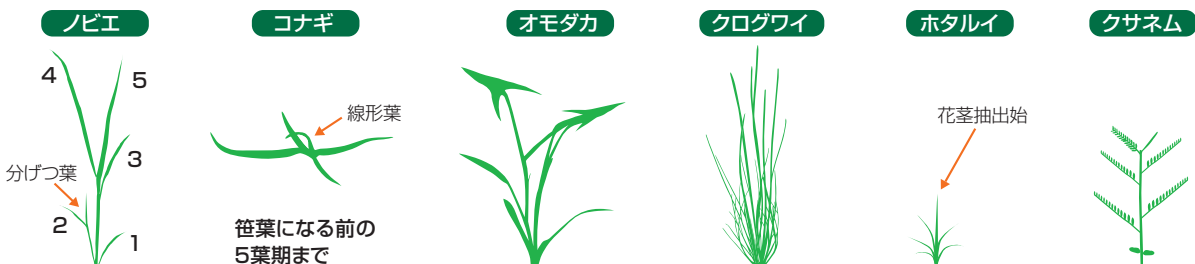
### ◎水田雑草の除草 (中・後期除草剤)、葉いもち防除

水もちの良くない水田では特にヒエ、ホタルイ、オモダカ等の雑草が発生している圃場が見られます。稲の生育や、カメムシの発生に影響しますので、除草を行って下さい。尚、直播栽培等により箱処理剤で、防除をしていない場合は、葉いもち病が懸念されますので、防除を実施して下さい。

薬 剤 名		10a当り使用量	主 な 対 象 雑 草
ゲパード1キロ粒剤		1kg	移植後14日~ノビエ4葉期。収穫60日前まで。 (ホタルイ・クログワイ・ノビエ・オモダカ・等)
ニトウリュウジャンボ		500g	移植後15日~ノビエ4葉期。収穫60日前まで。 (クログワイ・オモダカ等)
アクシズMX1キロ粒剤		1kg	移植後7日~ノビエ4葉期。収穫45日前まで。 (ホタルイ・コナギ・ノビエ等)
アトトリ	1キロ粒剤	1kg	移植後20日 (イネ5葉期以降)。収穫45日前まで。ノビエ4葉期まで。クログワイ・オモダカ・ウリカワ等。オモダカは矢尻葉3葉期まで。クログワイ・シズイ・コウキヤガラは草丈30cmまで。
	豆つぶ250	250g	
バサグラン粒剤 (環境保全米) (落水して散布)		3~4kg	移植後15日~55日。ホタルイ・シズイ・オモダカ等 (草丈は10~15cm以下)。収穫60日前まで。落水散布後は少なくとも3日間は入水をしなくてそのままの状態に保つこと。(ノビエには効果ありません。)
クリンチャーバスME液剤 (落水して散布)		1,000ml (水70-100ℓ)	移植後15日~ノビエ5葉期。広葉雑草5~15cm以下。収穫50日前まで。落水した状態で雑草に噴霧器等で直接散布し3日以上は入水しないこと。(ホタルイ・オモダカ・シズイ等)
オリゼメート粒剤(いもち病)		3~4kg	葉いもちには初発の10日前~初発時、穂いもちには出穂3~4週間前 (但し、収穫14日前まで)。

※散布時期が遅れたり、雨天が続くことにより、除草効果も劣りますので、適期散布に努めましょう。

葉齢を防除目安とするとよい雑草



●クログワイ、オモダカ、シズイ、コウキヤガラ防除は、それぞれの雑草に有効な前処理剤との組み合わせで使用してください。

### 水田周辺(畦畔や農道等)への除草剤散布は飛散に要注意を!!

水田周辺へ除草剤を散布する際は、薬剤の飛散(ドリフト)を避ける為、**風のある日は散布を行わないようにして下さい。**

また、散布ノズルは全て「飛散防止対応ノズル」で散布を行いましょう。

